

2年 英語 週4時間

1 教科の到達目標（学習のねらい、身に付けたい力）

外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を以下のように育成することを目標とする。

- (1) 外国語の音声や語彙、文法などを理解し、それらの知識を実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 言語や文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

2 年間学習計画と単元の評価規準

学期	月	単元	学習内容	達成目標(ねらい)
1 学 期	4	Unit 1 Hajin's Diary	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の日記を読んで内容を理解する。 ・1日の出来事と感想を日記に書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日記から、出来事や感想などを読み取ることができる。 ・日記に、出来事や感想などを書くことができる。
		Active Grammar 1	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の過去形、be動詞の過去形の使い方 過去進行形 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の出来事や状況などを伝える言い方を理解し使うことができる。
	5	Unit2 Basketball Tournament	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスの友達と好きなことやしたいことを伝え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューから、好きなことなどを聞き取ることができる。 ・好きなことやしたいことなどについて、たずね合うことができる。
		Active Grammar2	<ul style="list-style-type: none"> ・動名詞、不定詞の名詞的用法 	<ul style="list-style-type: none"> ・「～すること」という言い方を理解し、使うことができる。
	6	Daily Life 1	<ul style="list-style-type: none"> ・電話で何かを頼んだり応じたりするやり取りを演じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話で何かを頼んだり応じたりすることができる。
		Unit3 Plans for the Summer	<ul style="list-style-type: none"> ・メールの内容を読み取ったり、予定や希望などを伝えるメールを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メールから、予定や希望などを読み取ることができる。 ・予定や希望などを伝えるメールを書くことができる。
2 学 期	7	Active Grammar3	<ul style="list-style-type: none"> ・be going to、助動詞 will 	<ul style="list-style-type: none"> ・未来のことを伝える言い方を理解し、使うことができる。
		Daily Life 2	<ul style="list-style-type: none"> ・空港や機内のアナウンスから必要な情報を聞き取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アナウンスから、必要な情報を聞き取ることができる。
	9	You Can Do It! 1	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生の自己紹介文を読み各自の興味があることを理解し一緒に楽しめる観光プランを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国からの交換留学生の自己紹介文を読んで、2人の興味関心があることを知ることができる。 ・2人の興味関心に応じた観光プランを考えて発表することができる。
		Unit6 Work Experience	<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験のレポートを読んで内容を理解し、自分の職場体験についてレポートを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートから、職場で体験したことや感想などを読み取ることができる。 ・職場で体験したことや感想などを伝えるレポートを書くことができる。
	Active Grammar6	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞の形容詞的用法 目的を示す不定詞の副詞的用法 原因を示す不定詞の副詞的用法 	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を理解し、使うことができる。 	
	Active Grammar7	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞 when if、because、that 	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の接続詞を整理して理解し、使うことができる。 	

10	World Tour 1	<ul style="list-style-type: none"> ・会話を聞いて温度や長さや分量や値段についての情報を聞き取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本とは異なる単位について知ることができる。 	
	Let's Read1	<ul style="list-style-type: none"> ・物語を読んで内容を理解したり、登場人物の心情を考えたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語から、出来事の経過を読み取ることができる。 	
	Daily Life 3	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店で注文したり何かを依頼するやり取りを演じたり、モデルを参考にしたり自分たちで考えたやり取りをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店で、注文したり何かを依頼したりすることができる。 	
	Unit4 Tour in New York City	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドブックを読み取り、ミニ観光プランを作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドブックから、施設やできることなどを読み取ることができる。 ・施設やできることなどを言って場所を紹介することができる。 	
	11	Daily Life 4	<ul style="list-style-type: none"> ・道案内のやり取りを演じたり、モデルを参考にしたり自分たちで考えたやり取りをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行き方をたずねたり教えたりする、道案内のやり取りができる。
		Active Grammar4	<p>S+V+O の文の形 S+V+O+O の文の形</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・動詞の目的語について理解し、使うことができる。
		Unit5	<ul style="list-style-type: none"> ・防災バッグに入れるものを知るために、必要な情報を聞き取り、何を入れるかを決めて話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災バッグに入れるものの説明を聞き、何を入れるのかを聞き取ることができる。 ・防災バッグに入れるものを決め、話し合いをすることができる。
		Daily Life 5	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のスケジュールを理解し、複数の掲示板から自分が必要とする情報を読み取ってスケジュールに合うイベントを探す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の掲示板から、自分が必要とする情報を読み取ることができる。
		Daily Life 6	<ul style="list-style-type: none"> ・体調をたずねたり助言をしたりするやり取りを演じたり、モデルを参考にしたり自分たちで考えたやり取りをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体調をたずねたり、助言をしたりするやり取りができる。
	Active Grammar5	<p>助動詞 can、 will、 may、 shall、 could、 would、 must</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の助動詞を整理して理解し、使うことができる。 	
12	Let's Read2 Meet Hanyu Yuzuru	<ul style="list-style-type: none"> ・羽生選手のメッセージを理解するとともにインタビュー記事の概要を確認し、感想を話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー記事から、人物の経歴や思いを読み取ることができる。 	
	World Tour 2	<ul style="list-style-type: none"> ・写真の順序に合うように説明文の順序を考え、音声聞いてその順序を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界で活躍する人たちについて知ることができる。 	
	You Can Do It! 2	<ul style="list-style-type: none"> ・職業についてのコメントを読みペアで話し合ってどの職業かを当てる。 ・グループごとに職業診断のチャートを作り職業診断のやり取りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職業についてのコメントを読み、どの職業かを当てることができる。 ・職業診断のチャートを作り、職業診断のやり取りをすることができる。 	

3 学 期	1	Unit7 Amazing Australia	グレート・バリア・リーフ を紹介した記事を読んで、 その特色などを読み取る。 ・自分の町の名所や名物な どを伝える紹介文を書く	・観光紹介の記事から、名所や特色などを読み取ること ができる。 ・町の名所や名物などを伝える、紹介文を書くことがで きる。
	2	Daily Life 7	・音声案内を聞いて内容に 合うポスターを選んだ り、各県の案内情報を読 んで観光客の要望に合う 県を見つけたりする。	・音声案内から、おおまかな情報を聞き取ることができ る。 ・観光案内情報から、必要な情報を読み取ることができ る。
		Active Grammar8	比較級 最上級 同等比較 (as ~ as)	・比較表現を理解し、使うことができる。
		Unit8 Staging a Musical	・学級新聞の記事から、作 品紹介のおおまかな内容 を読み取る。 ・友達にすすめたいお気 に入りの作品を紹介し合 い、友達が紹介した作品 に興味をもつ。	・学級新聞から、作品紹介のおおまかな内容を読み取る ことができる。 ・作者やおおまかな内容などを言って、好きな作品を紹 介することができる。
		Active Grammar9	受け身の文	・受け身の文について理解し、使うことができる。
	3	Daily Life 8	・音声ガイドから、絵画 のおおまかな情報を聞 き取る。	・音声ガイドから、絵画のおおまかな情報を聞き取るこ とができる。
		Let's Read3	・絵文字の概要と筆者の 意見を読み取るととも に、説明文の概要を確 認し、絵文字について 話し合う。	・説明文から絵文字の概要を読み取ることができる。
		World Tour 3	・世界遺産の紹介を聞い て、それがあるところや 紹介に出てきた語句や 数字を聞き取る。	・いろいろな国の世界遺産について知ることができる。
		You Can Do It! 3	・インタビューから「日 本で面白いと思っ たもの」を聞き取る。 ・ペア対ペアで、日本 で面白いものを紹介 し、何を紹介してい るかを当て合うクイズ をする。	・外国人旅行者のインタビューから、日本でおもしろ いと思ったものを聞き取ることができる。 ・日本のおもしろいものを紹介するクイズをすることが できる。

3 評価方法

各観点	評価規準	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 英語の単語や語句、文法など英語の特徴やきまりについての基本的な知識を身に付けている。(知識) 既習事項を用いて、コミュニケーションに支障がない程度に正確に話したり、書いたり、聞いたり、読んだりすることができる。(技能) 	定期テスト、単語テスト、英文テスト、リスニングテスト、パフォーマンステスト(音読テスト、チャットテスト、スピーチなど)
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。 	定期テスト、リスニングテスト、パフォーマンステスト(口頭テスト、音読テスト、チャットテスト、スピーチなど)、ワークシート
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解しようとしたりこれらを活用して積極的に表現しようとしたり、伝え合おうとしたりしている。 	定期テスト、パフォーマンステスト(口頭テスト、音読テスト、チャットテスト、スピーチなど)、授業中の観察、実技テスト中の観察、ワークシート、提出物

4 授業の取り組みについてのアドバイス

- 英語も日本語と同じ言葉です。間違えを恐れずに、まずは英語を使ってみる(英語を自分で発してみる・英語でコミュニケーションをとってみる、など)ことが大切です。文法が完璧に合ってなくても、堂々と伝えようとすれば、案外伝わる人が多いです。
- 自分だけでわからない場合は、まわりの人(友達や先生)にどんどん聞いてみましょう。わかる人にとっても、「ほかの人が理解できるように教える」ことで理解を促進させることができます。
- 完璧に英文が理解できたら、音読をしましょう。音読することで、英語の正しい発音やリズムが身につくだけでなく、長文読解やリスニング対策にもつながります。

5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- 自分にとって必要な学習内容を考えながら、自主学習のマイテーパー(毎回提出ノート)に取り組みましょう。最初はまわりの友達の勉強方法を真似しながら様々な学習方法を試してみることで、自分にとって効率がよい方法を見つけられるようになるはずです。
- 4にも書いた通り、言語学習には音読がとても大切です。意味や文法事項が理解できている英文を、家庭でも自主的に、何度も繰り返し声に出して読むことが、様々な力につながります。
- 音読練習したものを参考に、自分で新しい英文を作って声に出したり書いてみるとさらに効果的です。

6 定期テスト前の取り組みについてのアドバイス

- まずは単語。今まで習った英単語の意味がわかる(できれば書けたほうが良いでしょう)ようになる必要があります。普段からコツコツ取り組みましょう。次は今回の試験範囲の文法事項を理解し、問題が解けるかの確認をしましょう。(特にプリントやワークの間違えたところは何度も取り組みましょう)
- 長文対策・リスニング対策や文法の定着のためには、日々の音読がとても大切です。(上の4、5にも書いてあります)

7 苦手な人の取り組みについてのアドバイス

- まずは単語の意味がわかれば、大体の英文のイメージはつきます。単語の意味が分らないと、いくら文法のルールがわかっても英文を理解することはできません。何度も繰り返し、英単語を覚えましょう。
- また、英語の語順は日本語と全く違うので、慣れていきましょう。
- 英語は積み重ねの教科(1年生で習ったことが2年生でも出てきて、2年生で習ったことが3年生でも出てきます)です。わからないこと、できないことは決して恥ずかしいことではないので、つまずいた時にすぐ、まわりの人を頼りながら解決していくことがとても大切です。
- 音読練習に取り組みしましょう。教科書の本文だけでいいので、文法事項などが分かるようになったら、すらすら読めるようになるまで大きな声で繰り返し練習しましょう。短時間でもよいので、毎日取り組むと効果が出ます。